

一般質問通告書

No 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 27 年 8 月 25 日

議員番号 2 番

東村山市議会議長 様

質問者 島崎よう子

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p data-bbox="284 667 810 705">どの子どもも学習環境の保障を</p> <p data-bbox="284 779 1422 929">8 月 13 日におこった大阪寝屋川の中 1 少年少女遺棄事件は、容疑者は捕まったがむごい事件でやりきれない。2 人が深夜から早朝まで商店会をウロウロしていた様子は防犯カメラ等で確認されたようだ。</p> <p data-bbox="284 949 1422 1153">見守り体制や犯罪歴者の情報の在り方、様々な課題も提起されています。寝屋川市では緊急対策として市内 4 駅の周辺に防犯カメラ 40 台を約 2000 万円かけて増設するようです。また、二度と起こさせない対策は、I C タグ見守りシステムなども検討する必要があるかも知れません。</p> <p data-bbox="284 1173 1422 1377">一方で、深夜に子どもが家を出て遊びに行くような家庭環境に置かれていた点が気になってならない。親の余裕のない生活ぶりが覗える。孤立した子育てに陥っていたのではないか。支援が必要な状況にあったかもしれないと思われる。</p> <p data-bbox="284 1451 1422 1547">さて、貧困の連鎖を断ち切る取組みの一つとして、学習支援事業がスタートし、期待しているところです。</p> <p data-bbox="284 1621 1422 1718">①子どもの貧困率は、厚労省によれば 16.3%だが、当市においてはどれくらいか。</p> <p data-bbox="284 1738 715 1776">②年収はいくら以下となるか。</p> <p data-bbox="284 1796 1422 1892">③生活保護受給者世帯の中学生 31 名が登録した。これは、対象者のどれくらいに当たるか。</p> <p data-bbox="284 1912 1406 1951">④受給世帯における 15 歳以下の占める人口割合は、どのような変化があるか。</p> <p data-bbox="284 1971 1422 2067">⑤登録申請者には、親子に対しヒアリングから始めたそうだが、不登校生徒はいなかったか。何に困っているかなどどのようなことが判明したか。</p>

	<p>生徒、保護者の希望はどのようなものか。</p> <p>⑥学習支援事業には、学習支援の他、居場所づくり、養育に関する保護者への助言もあるが、どう取り組んでいるか。</p> <p>⑦教える学生は何人か？市内には大学がないが、時間の遣り繰りは課題になっていないか。</p> <p>⑧約4カ月経過したかと思うが、生徒たちに変化はあるか。</p> <p>⑨準要保護世帯は60名を目途に募集するようだが、これは対象者のどれくらいにあたるか。</p> <p>⑩足立区では全小学生1年生保護者対象に貧困調査を開始したと報道がある。申し出がなかった家庭にもヒアリングか、アンケート調査をするべきと考えるが如何か。</p> <p>⑪勉強がわからないことで不登校となっている生徒はどれくらいいるか。</p> <p>⑫不登校対策事業として、今年度からスクールソーシャルワーカーが配置されているが、稼働状況を伺う。</p> <p>⑬総括的に教育長に伺う。</p>
II	<p>制度のはざまにいる方の緊急対応体制を</p> <p>道路でうずくまっている女性Aさんを見かけた方が、そばの白十字あおば相談センターに駆け込み、そこから東部包括支援センターに連絡が行き、緊急対応したということがありました。58歳で身寄りの家族が入院してしまい食事をとっていないために衰弱したということなどがわかりました。</p> <p>役所に相談すると年齢的に高齢介護課ではない、障害支援課も対象外、生活困窮者自立支援の「ほっとシテイ東村山」も即答がなく、包括の職員から、明日から土日となり、Aさんをこのまま放置しては危険な状況でどうしたらいいのか、という話が青葉町安心ネット定例会に舞い込んできました。</p> <p>市民団体の「猫の手」が見守りを引き受けることにし動き出しました。5人が曜日を決めて、見守りや買い物付き添いに入りました。介護保険認定や生保の手続きをし、やがてデイサービス利用が始まりました。私も会員の一人と</p>

して週1回30分の見守りに入ったのですが、Aさんは見る見るうちに元気になり、地域の力を実感しました。

- ①こういった制度のはざまにいる方の場合は、どこが担当になるのか。ネットワーク体制を検討したか。
- ②ケア担当者会議を青葉町安心ネットで開いたことで、ボランティアが動き問題の解決につながったと考える。ケア担当者会議を開始するにあたっては守秘義務の確認を取られた。ケア担当者会議が機能した好事例と考えるが如何か。

Ⅲ 精神障がいへの理解啓発をすすめよ

2013年、障害者総合支援法が施行され、総合的に地域での自立した生活を支援する制度になりました。また、精神保健福祉法が改正され、昨年4月に施行されていますが、地域では、まだまだ広く認識されておらず、精神障がいのある方々に対し困惑しています。病気が疑われる方も家族が理解していないため病院へ行くことをためらわれているように伺われる例などを聞いています。

認知症や発達障がいに関しては、だいぶ理解が広まってきているように思えます。

- ① 法改正の主な点はどのようなことか。
- ② 住民からご近所の方が精神病と思われ被害にあい困っている旨の相談などがあるか。
- ③ 精神病や精神障がいの正しい理解ができるよう理解啓発のための説明会などを開いて欲しいが如何か。